			事業シート	(概要部	(明書)								
担当課名		中央公民館	予算事業名	由良川イカダレース実行委員会補助金事業									
	担当係名	公民館係	上位施策										
シート作成責任者		新川 研司	事業名										
事業開始年度		H 1 8											
		直接実施											
	実施方法	業務委託又は指定管理(委託先又は指定管理者:)											
		補助金〔(直接) 間接〕(補助先:大会実行委員会 実施主体:実行委員会)											
		貸付(貸付先:) その他(
	目 的 (何のために)	仲間づくりの場、また、集団的な活動の場として大会を開催し、参加者、観覧者の地域・世 代間交流を深め、元気で明るい町づくりを図る地域活動を支援する。											
事業概要	対象 (誰・何を対象に)	北栄町由良川イカダレース大会実行委員会が実施する事業											
	事業内容 (手段、手法など)	・実行委員会から補助申請を受付け、事業内容等を確認し補助金を交付する。 ・事業進捗状況の報告・確認を行う。 ・事業完了報告書を受付け、補助交付額の確定と精算をする。											
	事業の必要性	近年、核家族化の進行、生活スタイルの変化と併せて地域の人間関係や連帯感の希薄化が懸念されてる。 この補助事業での大会開催により、人が集まり、豊かな人間関係が生まれ活力ある地域づくりが期待される。											
される。 平成23年度		人件費											
	事業費		870 千円		職員構成	概算人作 (平均給与× 員数)	従事職	従事職員	数				
コスト	人件費		660 千円		担当正職員 6,600千円/人	660	千円	0.1	人				
	総計		1,530 千円		臨時職員他 1,800千円/人	0	千円	0.0	人				
		在 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		実施方法#	実施方法が補助金の場合、		財源内訳						
		年度	(人件費含まず)	事業費の負担割合		特定財源		一般財源					
	事業費	H20(決算)	637		10/10		0		637				
	(財源内訳・ 単位千円)	H21(決算)	611	10/10		0		611					
		H22(決算)	671		10/10	0		671					
		H23(予算)	870		10/10	0		870					

于未田 つ ∪										
		事業シート	(概要説	明書	•)					
担当課名	中央公民館	部 予算事業名 由良川イカダレース実行委員会補助金事業				業				
担当係名	公民館係	上位施策								
シート作成責任者	新川 研司	事業名								
平成23年度 事業費内訳	【主な内容】 ・報償費537,400円(内訳:大会参加費475,000円、運営役員等謝礼62,400円) ・需用費218,100円(内訳:消耗品費162,600円、印刷製本費55,500円) ・使用料及び賃借料97,500円(クレーン借上87,000円、携帯電話借上10,500円)									
平成23年度 事業目標	・前大会の参加出場35チームを超える取り組み啓発する。 ・大会が地域に根ざし、町民がより親しみを持てる大会運営の啓発する。 ・人と人がふれあう交流の場となるよう啓発をする。									
	活動	指標名	単	位	H20年度	H21年度	H22年度			
	参加出場チームの増加			- <u>/</u>	32	31	35			
過去3年度の 事業実績	参加者の増加)		232	234	260			
学 来大麻										
過去事業の 自己評価	・毎年、実行委員会で事業内容を企画されているが、多くの委員が1年で交代する場合があり、実行された企画の反省等が次大会に反映されにくい。 ・実行委員会は企画の立案のみに関わり、実務は事務局が行っており実行委員会の主体性が 発揮されていない。									
来年度以降の 予定・目標	・実行委員会がより主体となり、大会の企画運営を啓発する。 ・参加出場チームの増加に繋がり、地域に根ざした大会企画を検討を啓発する。									
比較参考値 (他自治体での類似 事業の例など)	(町名) (事業名) (補助交付額) 湯梨浜町 東郷湖ドラゴンカヌー大会 1,350千円									
特記事項 (事業の沿革等)	由良川イカダレース大会は平成23年度で第6回目を数えるが、過去を遡ると、平成元年度に旧大栄町で由良川の自然環境の保全と美化、青少年の健全育成を目的に、また、大栄町合併30周年記念事業として第1回目を開催し、以降、平成15年度まで開催され、第15回大会で一度閉幕した。その後、町合併後の平成18年度に中央公民館事業として大会が復活。平成20年度からは実行委員会が組織され町の補助金で実行委員会(事務局:中央公民館)が大会を掌っている。大会内容は、小学生、中高生、自治会、一般職域の部門別に、パフォーマンスを競うアイデア賞と、イカダのスピードを競うタイムレース賞がある。									